

# 都市再生整備計画 事後評価シート

## 尾道地区




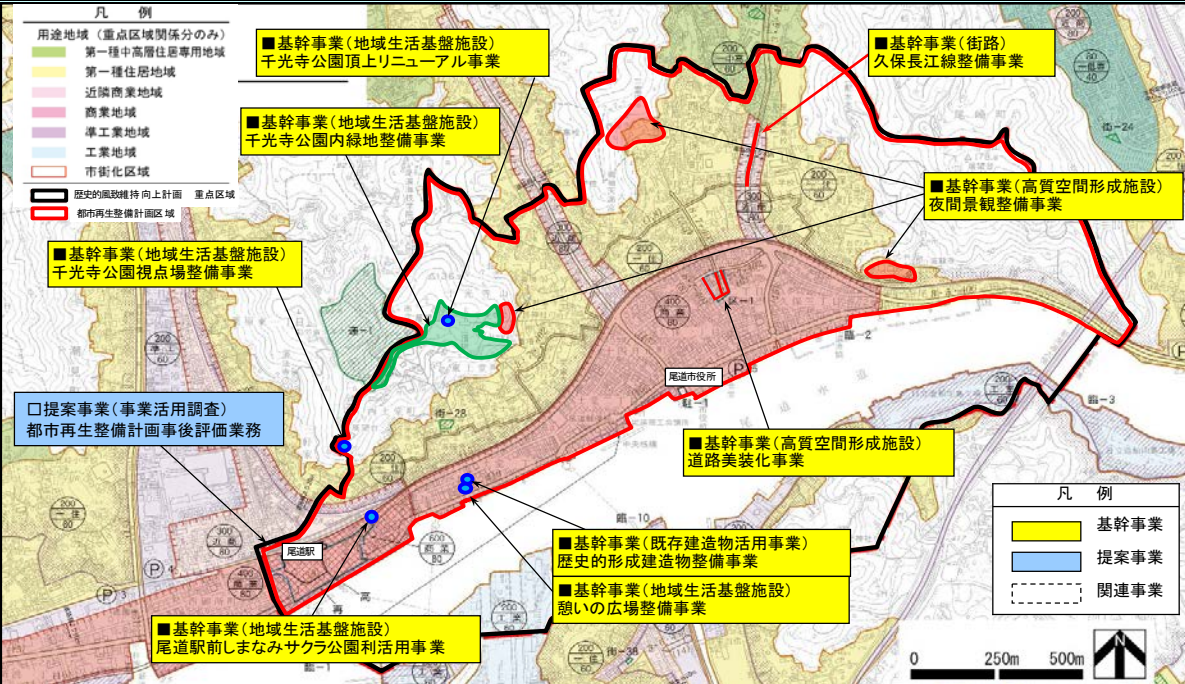
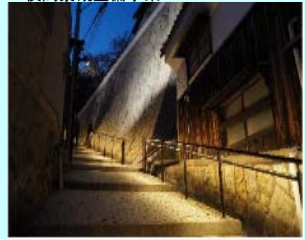

令和5年3月

広島県尾道市

様式2-1 評価結果のまとめ

都道府県名	広島県		市町村名	尾道市		地区名	尾道地区都市再生整備計画(都市再生整備事業)			面積	165 ha		
交付期間	平成29年度～令和4年度		事後評価実施時期	令和4年度		交付対象事業費	1766.6 百万円	国費率	0.45				
1) 事業の実施状況	事業名												
	当初計画に位置づけ、実施した事業	基幹事業	地域生活基盤施設(千光寺公園頂上リニューアル、千光寺公園内緑地整備、千光寺公園視点場整備)、高質空間形成施設(夜間景観整備、道路美装)										
		提案事業	事業活用調査(都市再生整備計画事後評価業務)										
	新たに追加した事業	事業名											
		基幹事業	なし										
		提案事業	なし										
基幹事業		道路(街路:都市計画道路久保長江線整備)、地域生活基盤施設(尾道駅前しまなみサクラ公園活用、憩いの広場整備(※)、既存建造物活用事業(地域交流センター・観光交流センター<旧三井住友銀行尾道支店>) ※憩いの広場整備:まちなかウォークブル推進事業									区域内の円滑な交通環境、尾道らしい既存資源を活かした憩いや交流の場の確保により回遊性や滞留性を高め、まちなかの賑わいや交流の活性化に結び付けるため。	事業の追加に伴い、まちづくりの目標や目標値、事業費等を変更した。	
提案事業	なし												
交付期間の変更	当初	平成29年度～令和2年度		交付期間の変更による事業、目標、数値目標への影響			影響なし						
	変更	平成29年度～令和4年度											
2) 都市再生整備計画に記載した目標を定量化する指標の達成状況	指標		単位	従前値	目標値		数値		目標	1年以内の	効果発現要因(総合所見)	フォローアップ 予定時期	
				基準年度	目標年度	モニタリング	評価値	達成度	達成見込み				
	指標1	入込観光客数	万人/年	365	H28	386.1	R4	-	400.8	104%	あり なし	●	展望施設リニューアル、公園内緑地整備、公園視点場整備ならびに夜間景観整備により市街地への入込観光客数が増加した。
	指標2	ロープウェイ利用客数	万人/年	41.5	H28	46.6	R4	-	49.4	106%	あり なし	●	尾道特有の景観と歴史的風致を活かしたまちなみ(市街地部と斜面地)を回遊する観光客が増加した。
指標3	レンタサイクル利用客数	万人/年	6.8	H28	9.9	R4	-	6.5	66%	あり なし	●	公共交通機関からの来訪者の回遊性の向上を図り利用客の増加を目標としたが、新型コロナウイルス感染症拡大により、国内外からの交流人口、特に外国人利用客が抑制され激減したため、従前までの回復に至っていない。	
3) その他の数値指標(当初設定した数値目標以外の指標)による効果発現状況	指標		単位	従前値	目標値		数値		目標	1年以内の	効果発現要因(総合所見)	フォローアップ 予定時期	
				基準年度	目標年度	モニタリング	評価値	達成度	達成見込み				
	その他の数値指標1	尾道らしい景観や風景の保全に対する満足度	%	68.7	R1	/	/	-	70 (R3年度)	/	/	満足度は上昇しており、千光寺公園整備やライトアップ等の夜間景観整備が寄与したと考えられる。	
その他の数値指標2	商店街の休日一日通行量(ゆとり広場・ほっと蔵前と旧さんばストア付近の和)	人	3,904	H29	/	/	-	4,429 (R3年度)	/	/	道路美装化等の整備により、事業付近の歩行者通行量を高め、回遊性向上に一定の効果を上げたと考えられる。		
4) 定性的な効果発現状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>景観まちづくりと歴史まちづくりを着実に推進してきたことで、市民満足度調査(総合計画後期基本計画策定時(令和3年度)実施)における満足度の高さにおいて、「景観都市尾道の景観保持」(86.1%)及び「良好な景観の形成」(74.5%)の項目がそれぞれ1位と2位になるなど、市民の景観に対する意識の向上や市民・事業者・行政の協働によるまちづくりの成果が表れている。</li> <li>歴史的建造物(旧三井住友銀行尾道支店)を活用した観光案内・コミュニティ機能の導入、街路の歩道整備や道路美装化、憩いの広場整備など、点・線の整備の広がりに伴い、歴史的風致の向上が図られた。</li> </ul>												
5) 実施過程の評価	実施内容					実施状況					今後の対応方針等		
	モニタリング	尾道市歴史的風致維持向上計画の進行管理・評価シート、中間評価・最終評価の実施				都市再生整備計画に記載し、実施できた 都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した 都市再生整備計画に記載したが、実施できなかった					●	歴史的風致維持向上計画全体の中で、進行管理・評価を継続する。	
	官民連携による取組					都市再生整備計画に記載し、実施できた 都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した 都市再生整備計画に記載したが、実施できなかった							
持続的なまちづくり体制の構築	尾道市歴史的風致維持向上計画の策定体制の活用・実施(庁内会議・推進協議会)				都市再生整備計画に記載し、実施できた 都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した 都市再生整備計画に記載したが、実施できなかった					●	歴史的風致維持向上計画の策定体制を活用した効率的・効果的な体制の維持を図る。		

様式2-2 地区の概要

尾道地区(広島県尾道市) 都市再生整備計画事業の成果概要										
まちづくりの目標		目標を定量化する指標		従前値		目標値		評価値		
さまざまな時代性、地域性が混在する尾道の特性を活かしたまちづくりを、都市再生整備計画によって推進する ・景観と歴史的風致を活用した都市の活性化と市街地の賑わいの再生を図る ・公共交通機関と連携した魅力向上による市街地の賑わいの再生		入込観光客数	単位: 万人/年	365	H28	386.1	R4	400.8	R4	
		ロープウェイ利用客数	単位: 万人/年	41.5	H28	46.6	R4	49.4	R4	
		レンタサイクル利用客数	単位: 万人/年	6.8	H28	9.9	R4	6.5	R4	
千光寺公園頂上リニューアル事業 		千光寺公園視点場整備事業 		歴史的形成建造物整備事業 					夜間景観整備事業 	
千光寺公園頂上リニューアル事業 千光寺公園視点場整備事業 歴史的形成建造物整備事業		夜間景観整備事業 久保長江線整備事業 道路美装化事業 								
まちの課題の変化	<p>&lt;斜面地を含んだ歴史的風致と箱庭的都市としての特性や景観資源を活かしたまちづくり&gt;                      ・千光寺公園における展望台リニューアル、緑地や視点場の整備や街灯設置、参道石段の整備により、尾道らしい眺望景観の提供や魅力ある夜間景観の演出、歴史的風致の向上が図られた。尾道固有の歴史的建造物をまちづくりに活かし、歴史的風致向上に引き続き取り組む必要がある。また、斜面市街地における居住人口の減少、高齢化の進行、空き家の発生や老朽化等により、良好な景観の維持が困難になる可能性が高い。</p> <p>&lt;サイクルツーリズムの拡大に伴う来訪者の利便性の向上&gt;                      ・歴史的建造物である旧三井住友銀行尾道支店を活用した地域交流センター・観光案内センター、憩いの広場整備は、市街地の広域玄関口であるJR尾道駅近傍の立地ポテンシャルを活かし、多くの来街者にとって回遊時の休憩や交流の場となった。しまなみサクラ公園の整備が完了しておらず、区域における賑わい再生、回遊性の向上を引き続き図る必要がある。</p> <p>&lt;道路美装化による路面の安全性の向上と回遊性の向上&gt;                      ・久保長江線整備や道路の美装化は、円滑な交通空間の確保とともに歩行者の安全性や快適性の向上に寄与した。しかし、道路美装化の面的な広がりには十分とはいえないことから、尾道らしさのある歩行者空間の創出が引き続き必要である。</p>									
今後のまちづくりの方策(改善策を含む)	<p>・市街地に接続する道路の拡幅、道路美装化により、円滑な交通誘導や快適な移動環境のエリアを拡大し、景観や歴史的風致を活かした都市の活性化、市街地のにぎわいや回遊性、市街地環境の向上を図る。</p> <p>・歴史的建造物の保存・再生、空き家・空き地の有効活用等により、にぎわい再生や回遊性の向上に寄与する歴史的建造物、憩いの場等の整備を進める。</p>									